

済生会新潟第二病院 公開・オプトアウト書式

① 請番号	E18-22
② 研究課題名	好酸球性消化管疾患の自然歴とステロイド治療の後方視的観察研究（幼児—成人好酸球消化管疾患全国疫学調査、二次調査）
③情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	好酸球性消化管疾患(EGID)の患者医療情報を検討することによって、その自然歴、病型分類、ステロイド薬の使用状況と副作用等について探索、調査することを目的としている。 当院はアンケートに回答することで、研究機関へデータ提供を行います。使用するデータは匿名化を行い、研究機関で厳重に管理されます。患者IDと研究用IDを管理する対応表を作成しますが、対応表は他施設へは提供せず、当院において厳重に管理します。解析後に公表されるデータには個人情報は一切含まれません。
④利用または提供する情報の項目	患者背景：性別、生年月、患者住所(市区町村まで)、既往歴、アレルギー歴、治療歴、臨床症状、血液検査など
⑤対象者及び対象期間	2013年1月～2017年12月 上記期間の間に診療を行った本症例患者
⑥利用の範囲	当院および国立成育医療研究センターの研究チーム内
⑦試料・情報の管理について責任を有する者	済生会新潟第二病院 消化器内科 本間 照
⑧問い合わせ先	済生会新潟第二病院 消化器内科 本間 照 025-233-6161

もし、研究や情報の提供に同意をいただけない場合には、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。

なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。